

ステンレス鋼用被覆アーク溶接棒

銘柄	該当規格 JIS AWS	端面 側面 色別	使用特性 および 用途	溶着金属の化学成分一例 (%)										溶着金属の機械的性質一例			腐食試験 その他	溶接棒の 棒径×棒長 (m/m)	適正電流範囲 ACまたは DC溶接棒の (Amp)
				C	Si	Mn	P	S	Ni	Cr	Mo	その他	引張強さ (MPa)	伸び %	衝撃値 2V 0°C (J)				
KS-309Nb	ES309Nb-16 E309Nb-16	黒色 白色	25Cr-12Ni-Nbのオーステナイト組織の溶着金属が得られ、Nbを含んでいるため耐粒界腐食性と高温強度に優れています。通常の309タイプの溶接に比較して、高温ワレに注意してください。 SUS321、347と軟鋼または低合金鋼との異種金属間の溶接。	0.06	0.43	1.66	0.018	0.008	12.76	23.94			Nb+Ta 0.80	601	39	57			
KS-310Mo	ES310Mo-16 E310Mo-16	桃色 白色	25Cr-20Ni-2Moのオーステナイト組織の溶着金属が得られ、Moを含んでいるためさらに優れた高温強度と耐熱、耐酸化性、耐食性を示します。 SUS316クラッド鋼の溶接。高炭素鋼、低合金鋼、13Cr鋼などマルテンサイト系ステンレス鋼の溶接あるいは異種金属間の溶接。 耐熱耐食ライニング溶接。	0.09	0.44	2.25	0.016	0.008	20.68	25.92	2.26			621	35	66	5%硫酸溶液 腐食試験 4.3 (g/m ² ・hr)		
KS-316LF	- -	緑色 赤色	SUS316系ステンレス鋼の改良型で溶着金属に含まれるフェライト組織を減らし、耐孔食性など非酸化性酸に対する耐食性に優れ、また透磁率も低く非磁性を要求されるステンレス鋼部品の溶接にも適しています。 尿素や酢酸プラントなどに使用される低フェライト系316Lステンレス鋼の溶接。 非磁性部品の溶接。	0.038	0.40	5.71	0.016	0.005	16.05	18.53	2.82			551	40			3.2φ×350ℓ 4.0φ×350ℓ 5.0φ×350ℓ	80~120 110~150 140~190
KS-316CuL	ES316J1L-16 -	灰色	低炭素19Cr-12Ni-2Mo-Cuのオーステナイト組織の溶着金属で、Cuを含んでいるため通常の316Lタイプに比較して硫酸やりん酸など非酸化性酸に対する耐食性が一段と優れています。耐粒界腐食性も良好です。 SUS316J1、316J1Lの溶接。	0.035	0.39	1.82	0.021	0.006	13.21	19.75	2.21		Cu 1.20	562	42	88	5%硫酸溶液 腐食試験 4.0 (g/m ² ・hr) 硫酸-硫酸銅 腐食試験 180曲げ欠陥なし		
KS-318	ES318-16 E318-16	緑色 白色	18Cr-12Ni-2Mo-Nbのオーステナイト組織の溶着金属が得られ、Nbを含んでいるため通常の316タイプに比較して、さらに優れた耐粒界腐食性を示します。 高温ワレに注意してください。 SUS316、316LにTiやNbを添加した安定化ステンレス鋼の溶接。	0.06	0.39	1.76	0.022	0.005	12.66	19.07	2.25		Nb+Ta 0.65	612	35	55	5%硫酸溶液 腐食試験 5.1 (g/m ² ・hr) 硫酸-硫酸銅 腐食試験 180曲げ欠陥なし		